

平成26年度以降のマイカー規制の設定について（再掲）

<基本方針>

- 1) 客観的データ等に基づく合理的理由により規制期間・内容を設定する。
 - ・混雑・渋滞・事故が予測される一定の連続性を有する期間に、マイカー規制を設定する。
 - ・交通法規を守り停車できるスペースがない状態を混雑・渋滞が予想される期間とする。
 - ・規制期間は過去の利用状況等のデータを根拠に算出する。
 - ・規制期間は年ごとの大きな変動を避け、利用者にとってできるだけ分かりやすいものとする。
- 2) 規制期間・内容は3年間として設定する。
 - ・近い将来予定されている道路施設の変更・改修等と調整し、必要に応じて規制期間・内容の変更を検討する。
 - ・今後の利用状況等のデータを収集・分析し、次期規制期間・内容の設定を行う。
- 3) 規制期間・内容はカムイワッカ部会での合意をもって決定する。
 - ・規制は道路交通法の規制により行う。
- 4) 規制期間外となる混雑予測期間は、カムイワッカ部会メンバーの協力をもって利用円滑のための対策を検討する。

<車両規制にかかる基本事項>

- ・自由利用期間中は、大型車両の通行規制とする。
- ・マイカー規制期間中は、道路交通法により終日の車両通行止の規制とする。ただし、6:00～19:00で路線バスの通行を認める。また、徒歩・自転車による通行を認める。

<平成26年度以降のマイカー規制を導入する目安となる車両台数>

1日あたりのカムイワッカの推定利用車両台数：219～264台以上

前提条件の設定により、マイカー規制を導入する目安となる車両台数に、ある程度の幅が生じるため、複数の条件から総合的に勘案してマイカー規制期間を設定する。

(前提条件)

- ・カムイワッカの滝入口付近の駐車台数収容量（交通法規を守り停車できるスペース）：
18台（平成22年設定レベル）
- ・1台あたりの滞在時間：30分
- ・1時間あたりの駐車台数上限：36台
- ・1日あたりのカムイワッカの推定利用車両台数：
平成25年度 知床五湖の駐車台数×47.6%
平成24年度 知床五湖の駐車台数×55.5%
（平成22年検討レベル 知床五湖の駐車台数×71.4%）
- ・利用が最も集中する時間帯（1時間）あたりの駐車台数の割合：
平成25年度 1日の総利用台数の15.2%
平成24年度 1日の総利用台数の16.5%
（平成22年検討レベル 1日の総利用台数の13.5%）

<平成26年度以降のマイカー規制期間（案）>

年度	8月	9月	計
平成26年度	8月1～25日	9月13～22日	35日間
平成27年度		9月19～23日	30日間
平成28年度		9月17～24日	33日間

- ・シャトルバスの運行本数については、運行体制や利用者の滞在時間等を踏まえて、事務局で検討を行う。
- ・道路施設の変更・改修等と調整し、必要に応じて追加的な規制期間の設定を検討する。
- ・7月の3連休の局所的に混雑が予想される日については、利用円滑のための対策を実施する。